

～SPHの研究内容を紹介します！～

**SPH 運営指導委員会 授業参観 7/10 (月)**

運営指導委員及び熊本県教育委員会の方々に出席いただき、授業参観、昨年度の成果報告、意識調査の結果報告、今年度の事業面の報告を行いました。

生徒からは、「SPH としての取組が他の高校にないものでとても楽しい」との意見が出ており、各学科の特色を生かした授業が展開されています。写真は左から、GAP 認証に向けた授業、肉用牛の測定の授業。



**GAP 実証モデル農業組織等個別指導会 8/16 (水)**

NPO 法人アジア GAP 総合研究所特任指導員の寺田様から生徒 12 人に対して GAP の基礎講演と導入に向けた実技演習が行われました。

九州農政局、熊本県農林水産部の渡邊参事や県南広域本部球磨地域振興局農林部、県内農業関係高校の先生方 12 人も来校。GAP 申請もいよいよ大詰めです。



農業保管庫での指導風景

**新プロジェクト始動！！**

『湯前町 杵(きね)つき精米所とのコラボレーション』(8/22)

湯前町産業振興課の赤池昌信主幹、湯前町地域おこし協力隊中山一孝さんが来校され、玄米を時間をかけ熱を加えず精米できる「杵つき精米」を活用した、「杵つき精米所再生プロジェクト」の説明が来られました。

本校からは、鶴本農場長、吉永先生、多田先生らが出席。

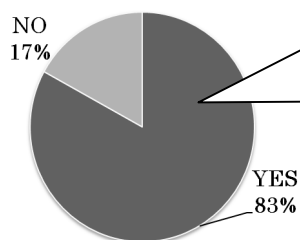


さらに 9/5 (火) には、中山一孝さんが再度来校され、「杵つき精米所再生プロジェクト」の打合せを行いました。

今後も、SPH 活動として地域と深く結びついたプロジェクトを展開していきます。

～意識調査アンケート (1 年生対象) ～ ※6 月実施

Q.SPH 事業は、自分の将来の進路選択に役立っていますか？



本校の SPH 事業が、在校生たちの進路選択の 1 つの材料として役立っていることがわかる。今後も、広い視野で活動を展開し、よりよい人材の創造と地域の活性に力を入れていきたい。



模擬審査だけでなく、生徒からの質問などを通して多くの意見を交換することができました。

ホームページでは、**SPH**の活動を日々更新中！



詳しくはこちら→